

大阪府天王寺警察署外4件ESCO事業 提案審査の講評

大阪府天王寺警察署外4件ESCO事業の提案審査について講評いたします。

本ESCO事業は、天王寺警察署をはじめとした5署を対象に提案公募を行ったものであり、2事業者より公募条件を大きく上回る省エネルギー効果のご提案がありました。

日本電技株式会社、三井住友ファイナンス&リース株式会社、セコムエンジニアリング株式会社のグループのご提案は、補助金の有無に関わらず、既設照明のLED化に加え、3署において熱源機器を更新し、さらに1署において太陽光パネルと蓄電池を設置するものでした。また補助金が採択された場合には、さらに1署において熱源機器を更新することで、5署平均で約48%と極めて高い省エネルギー率を実現するものであり、大阪府にとって非常に有益なご提案でした。

また、東芝エレベータ株式会社、IBJL東芝リース株式会社のグループのご提案は、既設照明のLED化に加えて、2署において太陽光パネルを設置するものであり、また補助金が採択された場合には、全署において熱源機器を更新し、さらに太陽光パネルを設置する2署に蓄電池を導入するというものでありましたが、前者には及びませんでした。

事前に公表している審査要領及び募集要項に基づき審査を行った結果、評定点合計の最も高い日本電技株式会社、三井住友ファイナンス&リース株式会社、セコムエンジニアリング株式会社のグループを最優秀提案者とし、東芝エレベータ株式会社、IBJL東芝リース株式会社のグループを優秀提案者といたしました。

最後に、多大なるご労力をおかけし、貴重なご提案をいただいた応募者の皆様に、あらためてお礼申し上げます。

平成29年10月19日

大阪府ESCO提案審査会ESCO事業者選定部会

部会長 甲谷 寿史